

仙台子ども体験プラザ ブース紹介 NTT東日本

災害に強い通信設備を提供するとともに、情報通信技術を活用し、地域社会に貢献するNTT東日本。スチューデントシティでは、シティ内のテレビ電話システムの営業活動やWi-Fiカメラによる人流分析といったコンサルティングもしています。また、中央スペースでの体験イベントを通じて災害時の「171災害用伝言ダイヤル」の体験も提供しています。

【ブースで指導にあたるスタッフの方からのコメント】

「活動中、子どもたちは会社の収支を検討し、販売目標を決めて仕事を開始します。目標達成のために体験価格や宣伝方法なども話し合いながら決定します。はじめは自信のなかった子どもも営業活動を通じて大きな声が出るようになります。また、ショッピングでは、働いて得たお給料を有効に活かすことを目標に、お金の大切さと使う楽しさを体感してもらいます。社員として役割を果たし、黒字を達成した子どもたちの顔は達成感に満ちた笑顔で輝いています。」

子どもたちには「自ら考え行動する力」、「創意工夫」、「チームワーク」を意識しながら、大人として行動できるよう声かけをするようにしています。私たちはこれからも一期一会を大切にしながら、情報通信技術を通じ、子どもたちの生きる力を育み、東北の発展を支える人材を育成できるよう努力してまいります。」

